

メンテナンスサービス

安全キャビネット

(バイオハザード対策用クラスIIキャビネットメンテナンス)

定期点検は実施していますか？

バイオハザード対策用クラスIIキャビネットには定期点検が必要です。

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成19年6月1日)により1~3種病原体使用施設は1年に1回以上、4種病原体使用施設は定期的に、点検を行なうことが義務付けられています。

推奨
実施時期

1年に1回

定期点検手順

除染
(ホルマリンガス除染
二酸化塩素ガス除染)



二酸化塩素ガス発生



二酸化塩素ガス分解

病原菌等で汚染されたキャビネットの定期点検を行う際は、事前に除染を行います。

フィルタ交換



フィルタ交換



使用前 使用后

安全キャビネットの性能維持のため、定期的にフィルタ交換が必要です。(使用頻度や設置環境により異なりますが、おおむね**3~5年に1回の交換が必要です**)

性能検査



風速測定



フィルター透過率検査

安全キャビネットに求められる性能を規格に基づいて検査します。(NSF/ANSI49、JIS K3800等)
・風速検査(吹出し風速・流入風速)
・フィルター透過率検査

報告書提出



検査結果の報告書を提出いたします。
ご希望に応じてGMP・GLP書類にも対応可能です
(別途費用が必要です)

新提案 | 二酸化塩素 除染サービス (NSF/ANSI49およびJIS K3800掲載)

平成20年の特定化学物質障害予防規則(特化則)改定以降、ホルムアルデヒドガスの発がん性が指摘され、安全キャビネット点検を行う上でのホルマリン除染工程も大きな問題となっていました。しかし二酸化塩素による除染が、その問題を解決します。



メリット1 安全性

ホルマリン除染では、発がん性や残留性などが懸念されています。

二酸化塩素は発がん性物質ではなく、分解も容易であり残留毒性の心配が少ない安全性の高い除染方法です。

メリット2 除染時間わずか1時間

ホルマリン除染では除染時間に12時間以上を要し、点検作業を含めると最低2日間必要です。

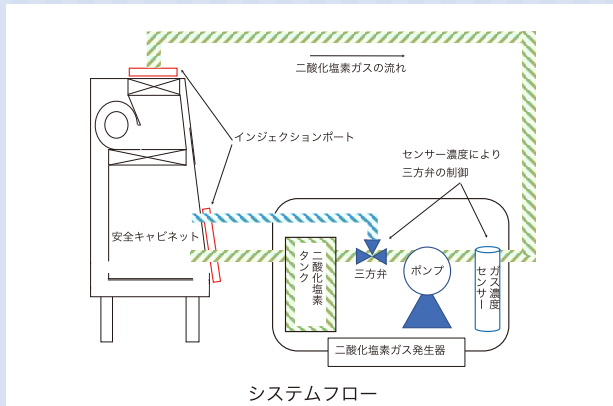
二酸化塩素除染では除染時間はわずか1時間です。1日で点検作業まで終了することも可能です。(※実施台数によっては2日以上かかる場合があります)

アズワンの二酸化塩素除染の優位点

①二酸化塩素濃度 常時測定

二酸化塩素ガスは酸化剤のため、過剰に充填させると錆びが発生します。アズワンの二酸化塩素除染はガスをキャビネット内部で発生させず外部から必要な分だけを投入します。

さらに、二酸化塩素ガス濃度計でガス濃度を常時監視することで、低腐食・短時間で適切な除染を行います。



②排気経路が無くても実施可能

ホルマリン除染の場合、除染後にアンモニアによる中和処理を行います。ただし、中和後も有害な残留ガスの排気経路の確保が必須でした。

しかし二酸化塩素除染の場合、ガス処理が容易なため排気が確保できなくても実施可能です。



■ メンテナンスサービス価格表 (税抜)

作業エリア		除染 (ホルマリン又は二酸化塩素) および性能検査
地域①	関東地区 (東京・埼玉・千葉・茨城・神奈川) 関西地区 (大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良)	¥ 310,000
地域②	①③および沖縄・離島以外	¥ 340,000
地域③	北海道、青森、秋田、岩手、九州	¥ 370,000

※実施内容や条件により価格は変更となる可能性があります。
※フィルタ交換や各種修理、消耗品の交換が必要な場合は別途御見積が必要です。
※沖縄および離島は別途御見積となります。

アズワン株式会社

■お問い合わせ窓口

☎ 0120-500-558 📠 0120-700-763

🖥️ <https://help.as-1.co.jp/q>

■ご用命は信用ある販売代理店へ